

大学生アンケート調査報告書

平成 30 年 3 月
相模原市

目次

I. 実施概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査設計と回答状況	1
(3) 利用上の注意	1
基本属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 居住形態	3
(4) 現在の住まい	4
(5) 高校通学時の住まい	5
(6) 通っている大学	8
調査結果のまとめ	9
(1) 理想的な「街」のイメージ	9
(2) 相模原市のイメージ	11
(3) 大学卒業後、相模原市に住みたい(住み続けたい)か	18
(4) 住みたくない(転居したい)と思う理由	20
(5) 若者(10代20代)が相模原に住みたい(住み続けたい)と思うために必要な環境や条件、 取組に関するアイデア	22
(6) 就職を考えた際、優先するもの	26
(7) 希望の業種	27
(8) 希望の職種	28
(9) 最も希望する勤務地	29
(10) 勤務地の候補に相模原市は含まれるか	32
(11) 就職活動について、最も不安に感じていること	35
調査票	36

I. 実施概要

(1) 調査の目的

次代を担う若年者に対する定住や就職に関する意識を調査し、計画策定や今後の事務事業の検討資料として活用することを目的に実施

(2) 調査設計と回答状況

対象：相模原市と包括連携協定を締結している 8 大学の在学学生

調査時期：平成 29 年 10 月～11 月

調査内容：基本属性に加え、理想的な街のイメージ、相模原市のイメージ、定住意向、就職に対する考え方等。詳細は、別途調査項目一覧及び調査票を参照。

配布方法：相模原市より各大学に依頼

回答状況：1,512 票（うち有効回答票数 1,495 票）

(3) 利用上の注意

図表の n は回答者の総数、%は全体に占める割合を示す

各設問の回答結果は、不明を含む調査数（回答総数）を基数としている

対象者を特定した設問の回答結果は非該当を除く調査数を基数としている

クロス集計においては、不明を除いているため、累計値は合計値と一致しない

調査結果は小数点付きデータであり、四捨五入で表記する。その結果、表記上の数値と実際の計算値が一致しない場合、累計割合が 100%とならない場合がある

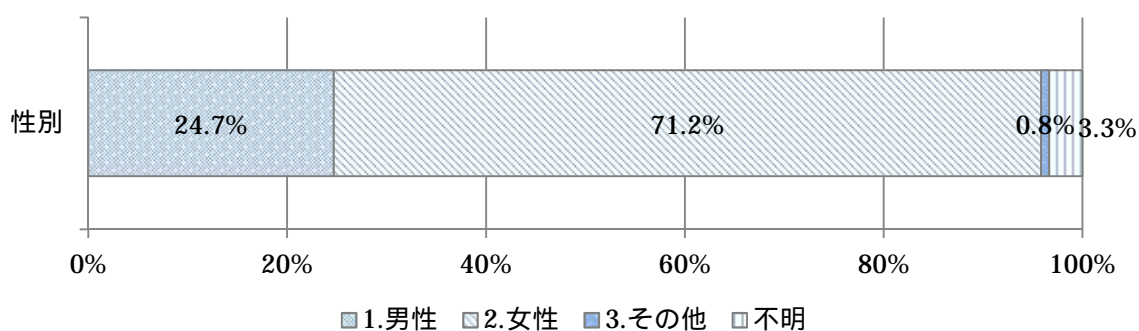
II. 基本属性

(1) 性別

F1 あなたの性別を次の中からお選びください。(は1つだけ)

回答者の性別は「女性」が71.2%を占め、「男性」が24.7%、「その他」が0.8%だった。

図表 -1 性別 (n=1,495)

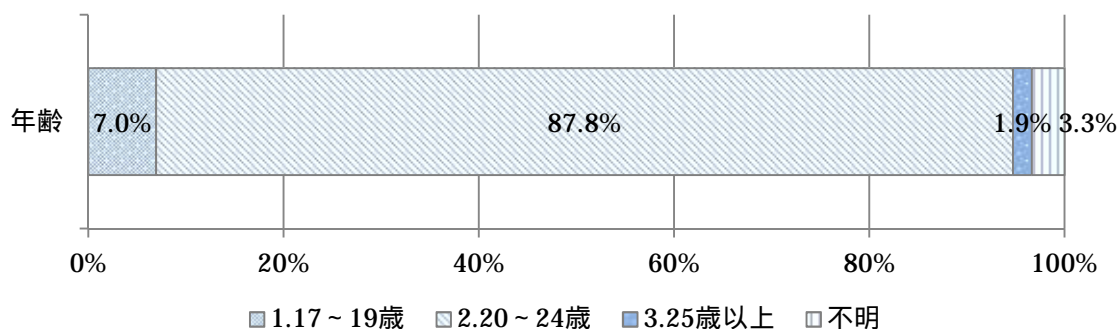


(2) 年齢

F2 あなたの年齢を次の中からお選びください。(は1つだけ)

回答者の年齢は「20~24歳」が87.8%と最も高く、次いで「17~19歳」が7.0%、「25歳以上」が1.9%となっている。

図表 -2 年齢 (n=1,495)

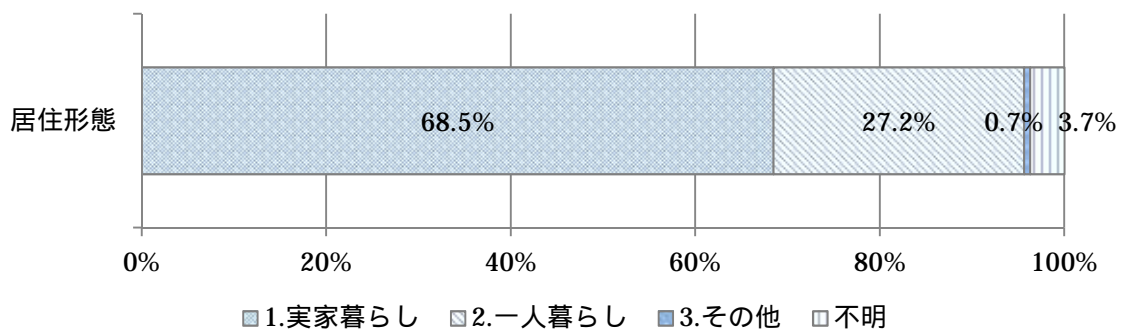


(3) 居住形態

F3 あなたの現在の居住形態を次の中からお選びください。(は1つだけ)

居住形態は「実家暮らし」が 68.5%と最も高く、次いで「一人暮らし」が 27.2%、「その他」が 0.7%だった。

図表 -3 居住形態 (n=1,495)



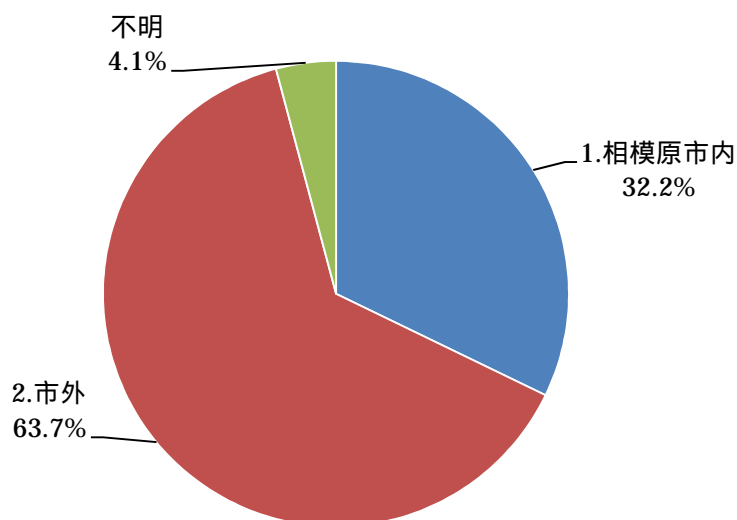
(4) 現在の住まい

F4 あなたの現在のお住まいは相模原市内もしくは市外どちらですか。次の中からお選びください。(は1つだけ)

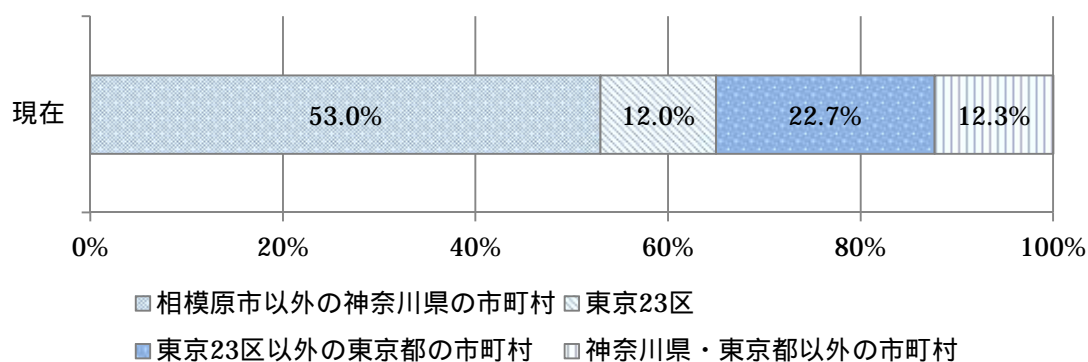
現在の住まいは「市外」が63.7%を占め、「相模原市内」は32.2%だった。

「市外」と答えた人の内訳を見ると、「相模原市以外の神奈川県各市町村」が53.0%で最も高く、次いで「東京23区以外の東京都各市町村」が22.7%、「神奈川県・東京都以外の市町村」が12.3%、「東京23区」が12.0%だった。

図表 -4(1) 現在の住まい (n=1,495)



図表 -4(2) 現在の住まい (市外内訳) (n=952)



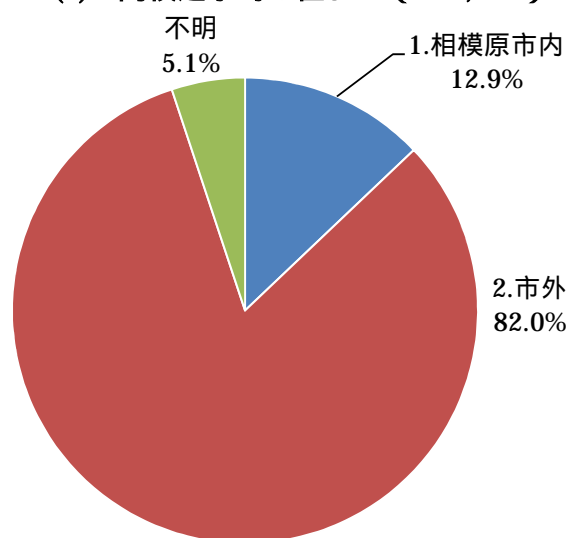
(5) 高校通学時の住まい

F5 あなたの高校通学時のお住まいは相模原市内もしくは市外どちらですか。次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

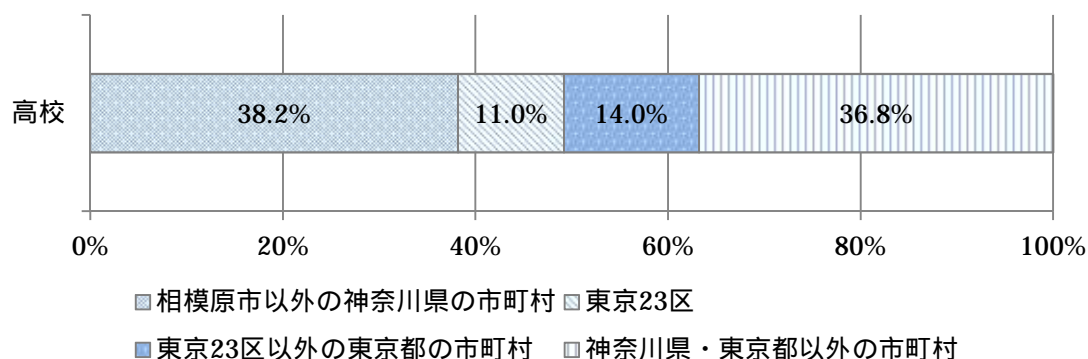
高校通学時の住まいは「市外」が 82.0%、「相模原市内」は 12.9% だった。

「市外」と答えた人の内訳を見ると、「相模原市以外の神奈川県各市町村」が 38.2% で最も高く、次いで「神奈川県・東京都以外の市町村」が 36.8%、「東京 23 区以外の東京都各市町村」が 14.0%、「東京 23 区」が 11.0% だった。

図表 -5(1) 高校通学時の住まい (n=1,495)

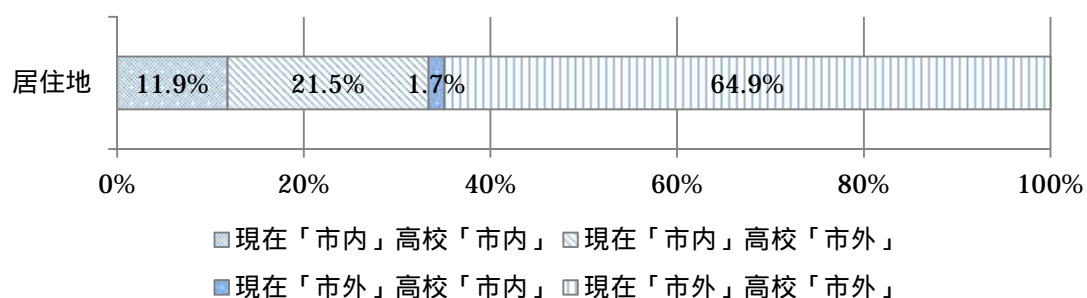


図表 -5(2) 高校通学時の住まい (市外内訳) (n=1,226)



現在の住まいと高校通学時の住まいについてクロス集計を行うと、現在も高校通学時も「市外」に住んでいる人が 64.9%と最も高く、次いで現在は「相模原市内」に住んでいるが高校通学時は「市外」だった人が21.5%、現在も高校通学時も「相模原市内」に住んでいる人が 11.9%、現在は「市外」に住んでいるが高校通学時は「市内」に住んでいる人が 1.7%だった。

図表 -5(3) 現在・高校通学時の住まいのクロス集計（グラフ）
(n=1,417)



図表 -5(4) 現在・高校通学時の住まいのクロス集計（表）(n=1,417)

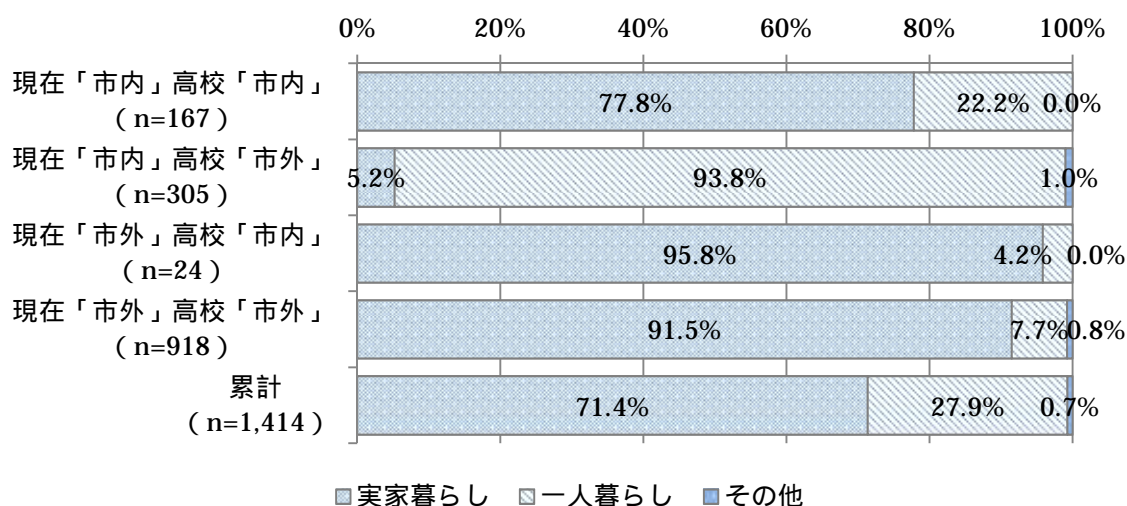
現在「市内」		現在「市外」				累計			
高校「市内」	高校「市外」	高校「市内」		高校「市外」					
数	比率	数	比率	数	比率	数	比率		
168	11.9	305	21.5	24	1.7	920	64.9	1,417	100.0

また、現在・高校通学時の住まいに、さらに現在の居住形態も加えてクロス集計を行うと、現在は「相模原市内」に住んでいるが高校通学時は「市外」に住んでいた人だけは「一人暮らし」が93.8%と高くなっているが、他は「実家暮らし」が高くなっている。

現在「市外」に住んでいて高校通学時「相模原市内」に住んでいた人のうち、95.8%は現在「市外」で「実家暮らし」となっている。

現在も高校通学時も「相模原市内」に住んでいる人のうち、22.2%は「一人暮らし」をしている。

図表 -5(5) 現在・高校通学時の住まいと居住形態のクロス集計
(グラフ)



図表 -5(6) 現在・高校通学時の住まいと居住形態のクロス集計 (表)

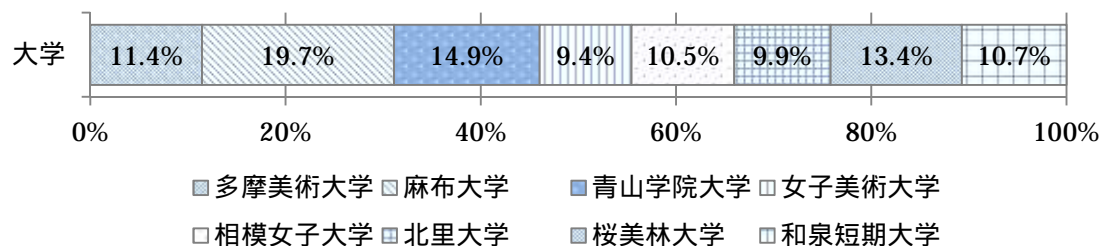
	実家暮らし		一人暮らし		その他		累計	
	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率
現在「市内」高校「市内」	130	77.8	37	22.2	0	0.0	167	100.0
現在「市内」高校「市外」	16	5.2	286	93.8	3	1.0	305	100.0
現在「市外」高校「市内」	23	95.8	1	4.2	0	0.0	24	100.0
現在「市外」高校「市外」	840	91.5	71	7.7	7	0.8	918	100.0
累計	1,009	71.4	395	27.9	10	0.7	1,414	100.0

(6) 通っている大学

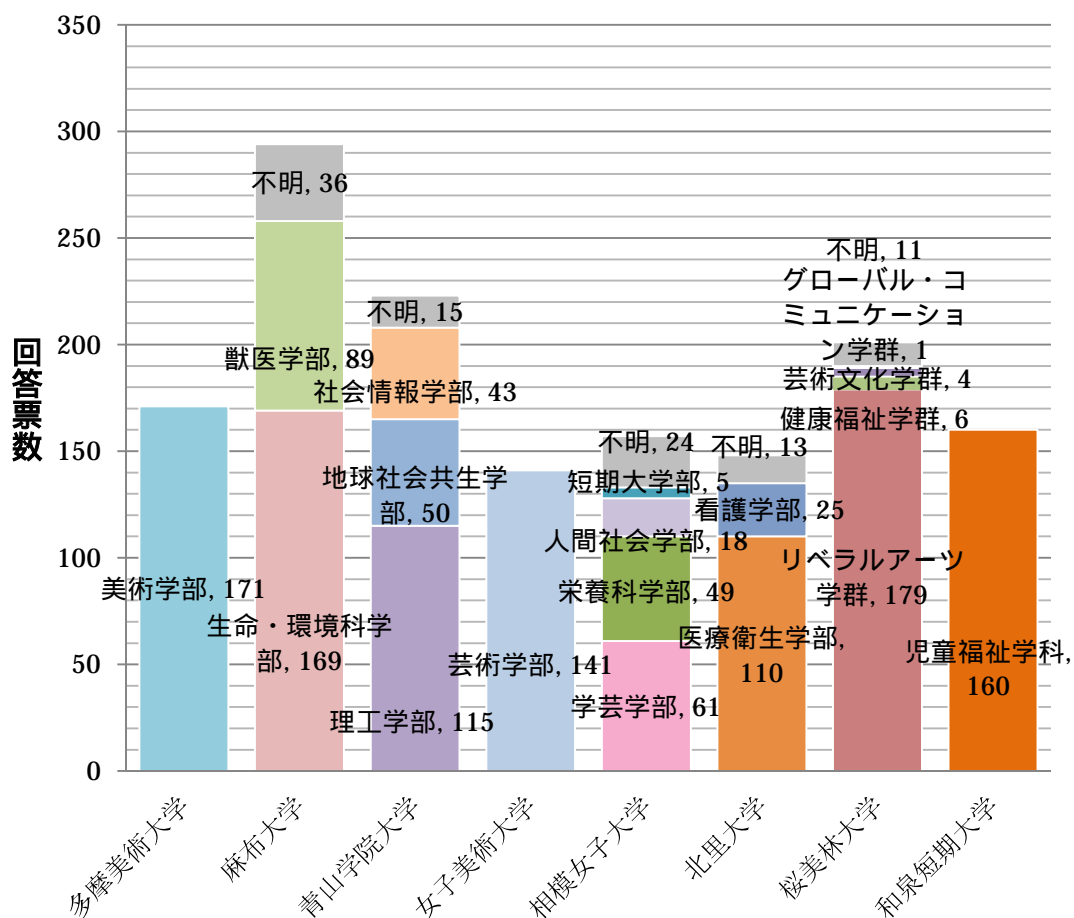
F6 あなたはどちらの大学に通っていますか。

通っている大学は「麻布大学」が19.7%で最も高く、次いで「青山学院大学」が14.9%、「桜美林大学」が13.4%、他の大学は概ね10%前後である。

図表 -6(1) 通っている大学 (n=1,495)



図表 -6(2) 通っている大学 (学部内訳) (n=1,495)



III. 調査結果のまとめ

(1) 理想的な「街」のイメージ

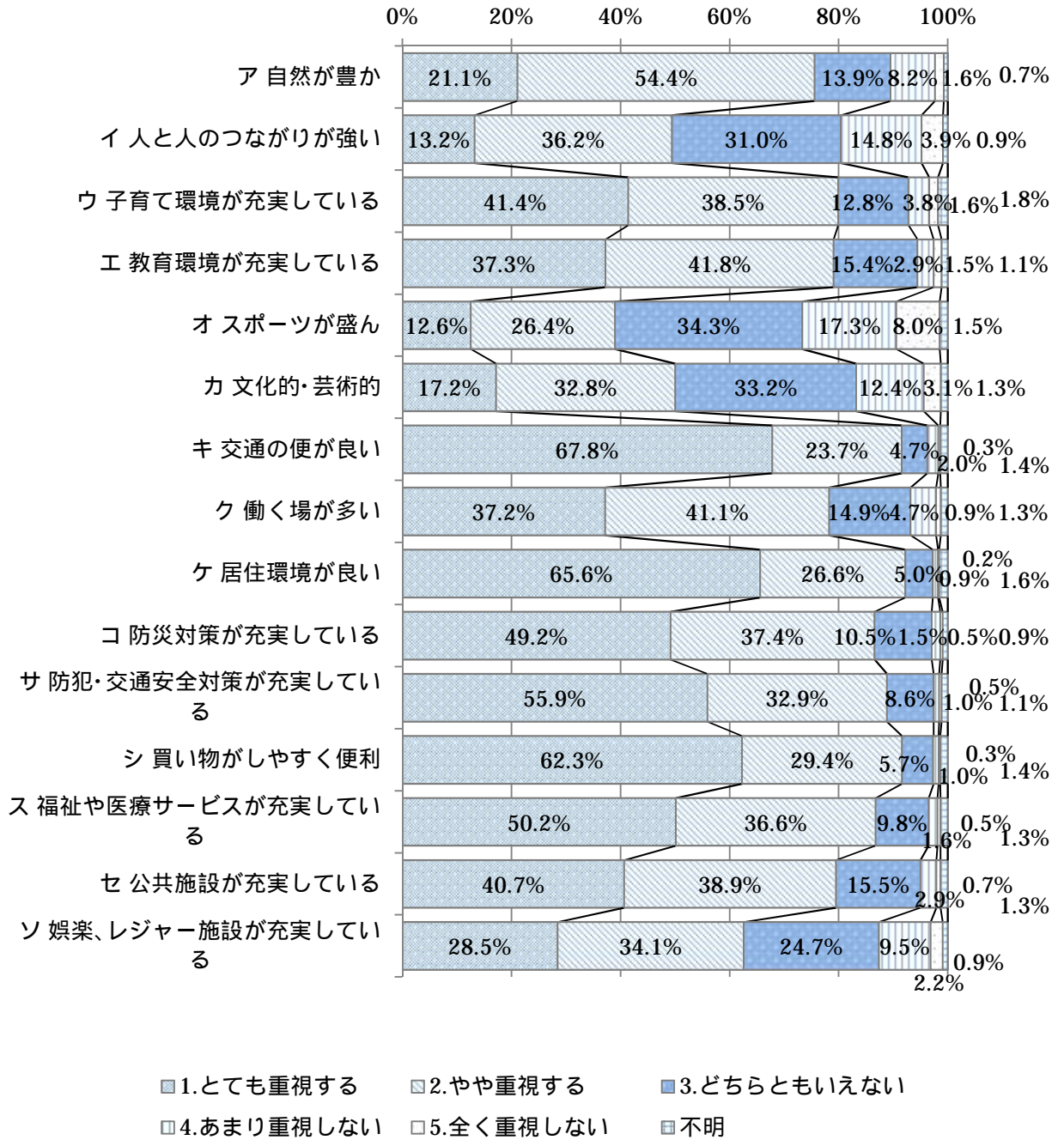
問1 あなたが住みたいと思う理想的な「街（地域）」を想像してください。その理想的な「街」のイメージとして、下記の（ア）～（ソ）について重視度（重要度）をそれぞれお答えください。

理想的な「街（地域）」のイメージとして、15項目について重視度を尋ねたところ、うち11項目において、「とても重視する」「やや重視する」を合わせた割合が7割を上回った。

特に「居住環境が良い」は92.2%と最も高く、次いで「買い物がしやすく便利」「交通の便が良い」がともに91.6%、「防犯・交通安全対策が充実している」が88.8%だった。

一方「スポーツが盛ん」と「人と人のつながりが強い」については50.0%を下回り、他の項目と比べ、重視する人の割合が少なかった。

図表 -1 理想的な街のイメージ (n=1,495)



(2) 相模原市のイメージ

問2 あなたは相模原市にどのようなイメージをお持ちですか。下記の(ア)～(ソ)についてそれぞれお答えください。

問1で理想的な街として重視度を尋ねた15項目について、相模原市のイメージとしてそう思うかどうかを尋ねた。

問1では各項目において、「どちらともいえない」と回答した割合は4.7～34.3%であり、15項目を平均すると16.0%であったが、相模原市のイメージでは「どちらともいえない」と回答した割合の平均が52.0%であり、15項目のうち、11項目で5割を上回った。

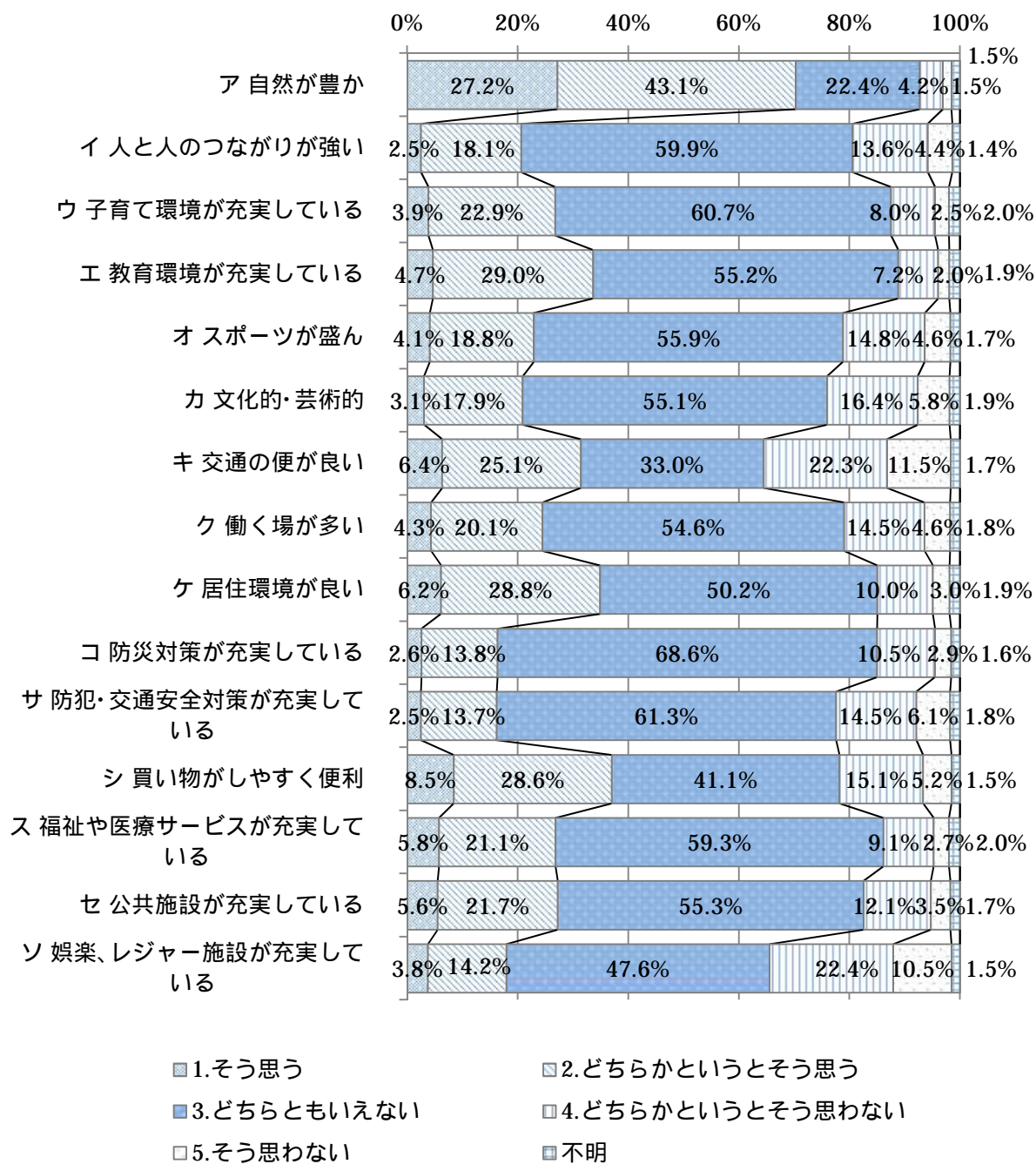
その中で、「自然が豊か」だけは「どちらともいえない」と回答した割合が3割を下回った。

また、「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合と、「どちらかというと思わない」と「そう思わない」を足した割合を比べると、15項目のうち11項目で「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合が他方を上回った。

中でも「自然が豊か」は「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合が7割を上回った。

その一方で、「文化的・芸術的」「交通の便が良い」「防犯・交通安全対策が充実している」「娯楽、レジャー施設が充実している」においては、「どちらかというと思わない」と「そう思わない」を足した割合が他方を上回った。

図表 -2(1) 相模原市のイメージ (n=1,495)



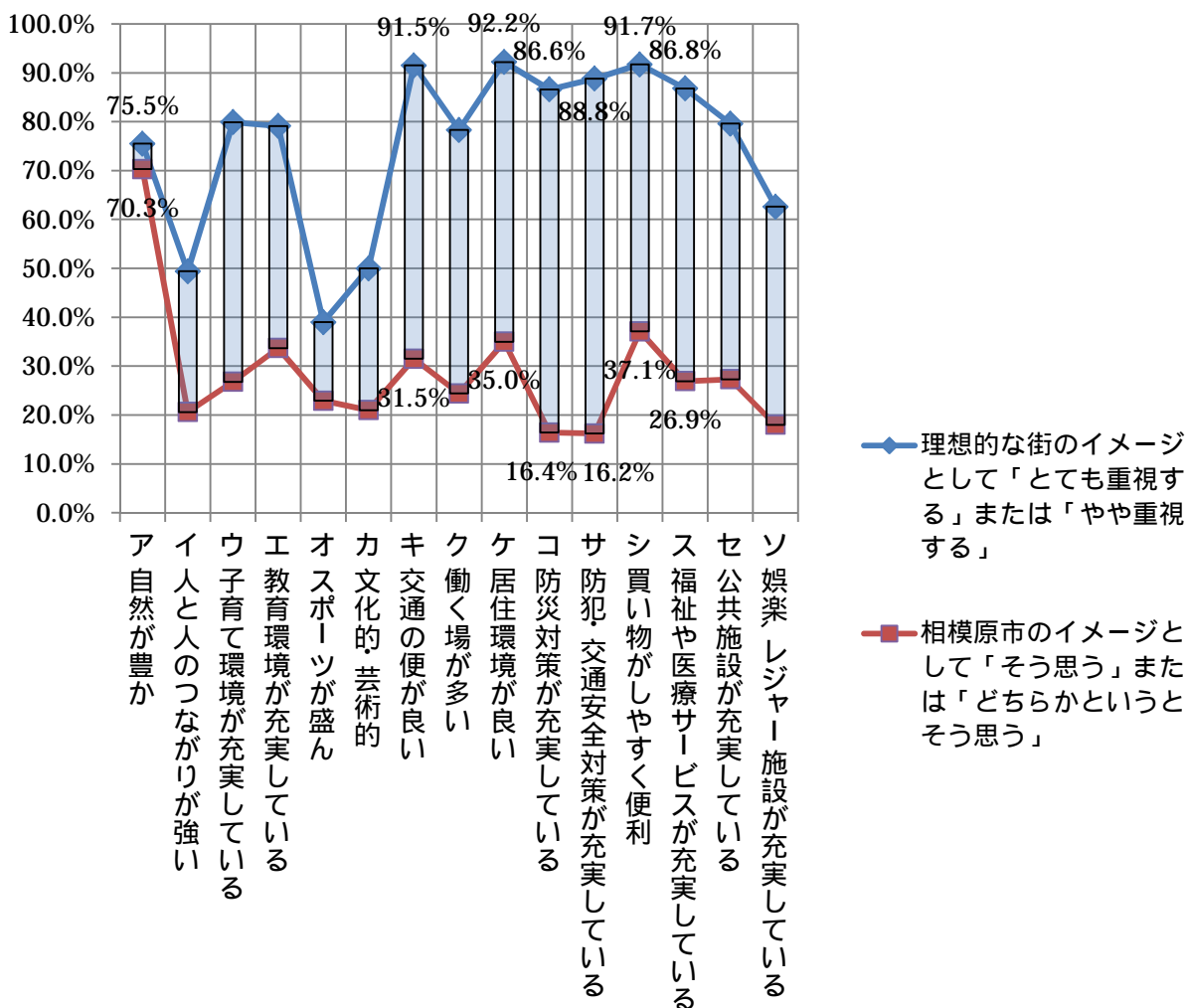
回答者の理想的な街のイメージと相模原市のイメージの差を見るため、理想的な街として「とても重視する」「やや重視する」を合わせた割合と、相模原市のイメージとして「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた割合を比較した。

問1の理想的な街として重視する人の割合が高かった「居住環境が良い」、「買い物がしやすく便利」、「交通の便が良い」については、「居住環境が良い」は理想 92.2% に対し相模原市 35.0%、「買い物がしやすく便利」は理想 91.7% に対し相模原市 37.1%、「交通の便が良い」は理想 91.5% に対し相模原市 31.5% だった。

理想的な街として重視する人の割合が 8 割を超える 6 項目において、相模原市のイメージとしてそう思う人との差は 54.6 ~ 72.6 ポイントあった。最も差が大きかったのは、「防犯・交通安全対策が充実している」の 72.6 ポイント (88.8% - 16.2%) だった。

最も差が少なかったのは、「自然が豊か」の 5.2 ポイント (75.5% - 70.3%) である。

図表 -2(2) 理想的な街のイメージと相模原市のイメージの差(グラフ)(n=1,495)



図表 -2(3) 理想的な街のイメージと相模原市のイメージの差(表)(n=1,495)

	理想的な街のイメージとして「とても重視する」または「やや重視する」比率	相模原市のイメージとして「そう思う」または「どちらかというと思う」比率	差
居住環境が良い	92.2	35.0	57.2
買い物しやすい便利	91.7	37.1	54.6
交通の便が良い	91.5	31.5	60.0
防犯・交通安全対策が充実している	88.8	16.2	72.6
福祉や医療サービスが充実している	86.8	26.9	59.9
防災対策が充実している	86.6	16.4	70.2

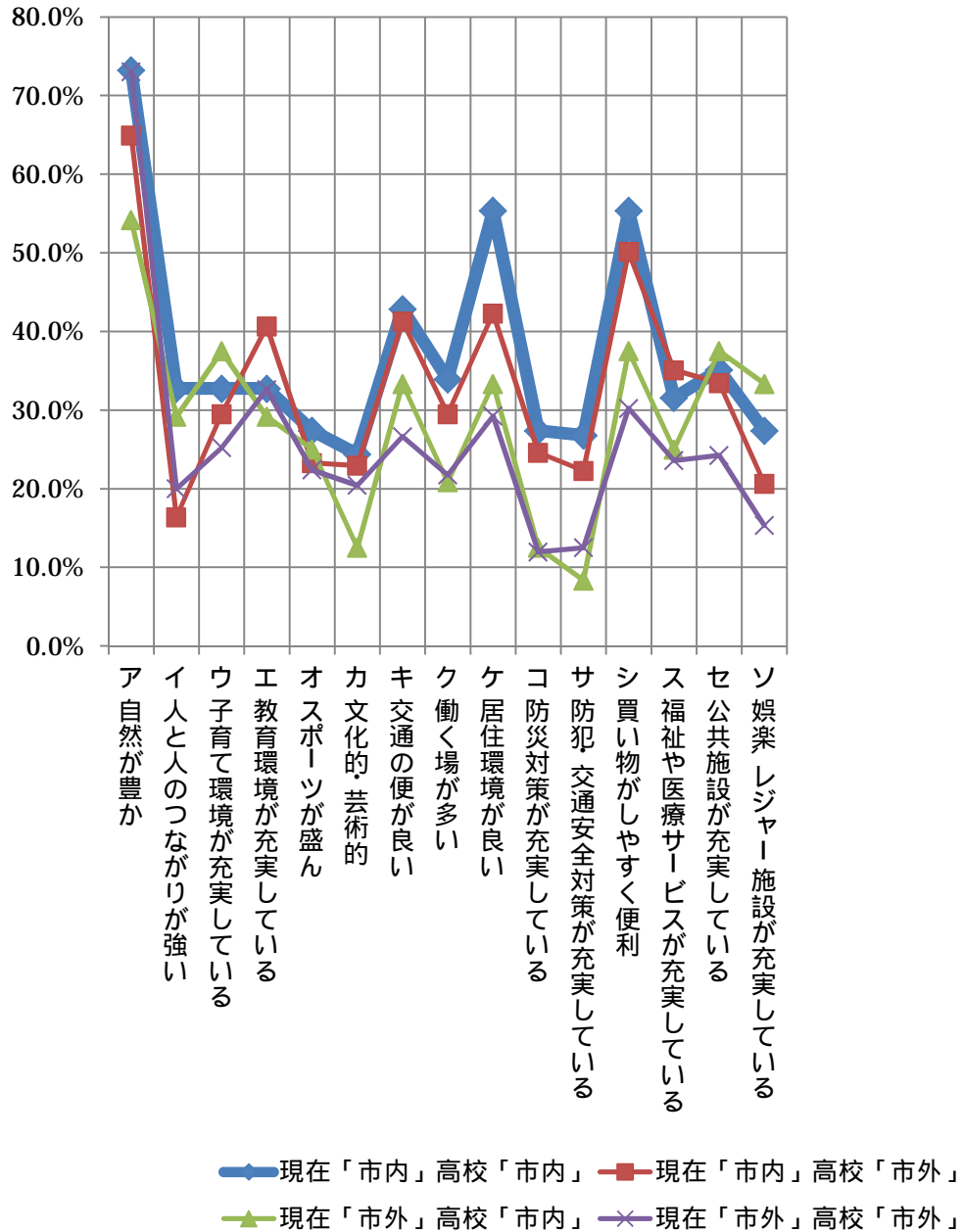
居住の地域によって相模原市に対するイメージに差があるかを比較するため、相模原市のイメージについて「そう思う」または「どちらかというと思う」を選んだ回答と、現在・高校通学時の住まいについてクロス集計を行った。

現在も高校通学時も「相模原市内」に住んでいる人が「そう思う」または「どちらかというと思う」を選んだ割合は、全 15 項目のうち 10 項目で最も高い割合だった。

最も差が開いたのは「居住環境が良い」であり、現在も高校通学時も「相模原市」に住んでいた人は 55.4%が「そう思う」または「どちらかというと思う」を選っており、現在も高校通学時も「市外」に住んでいた人の 29.2%と 26.1 ポイントの差だった。

他の居住・出身属性のいずれかの「そう思う」または「どちらかというと思う」を下回ったのは、「子育て環境が充実している」「教育環境が充実している」「福祉や医療サービスが充実している」「公共施設が充実している」「娯楽、レジャー施設が充実している」だった。

図表 -2(4) 相模原市のイメージと現在・高校通学時の住まいのクロス集計 (グラフ) (n=1,417)



図表 -2(5) 相模原市のイメージと現在・高校通学時の住まいのクロス集計(比率)(表)
(n=1,417)

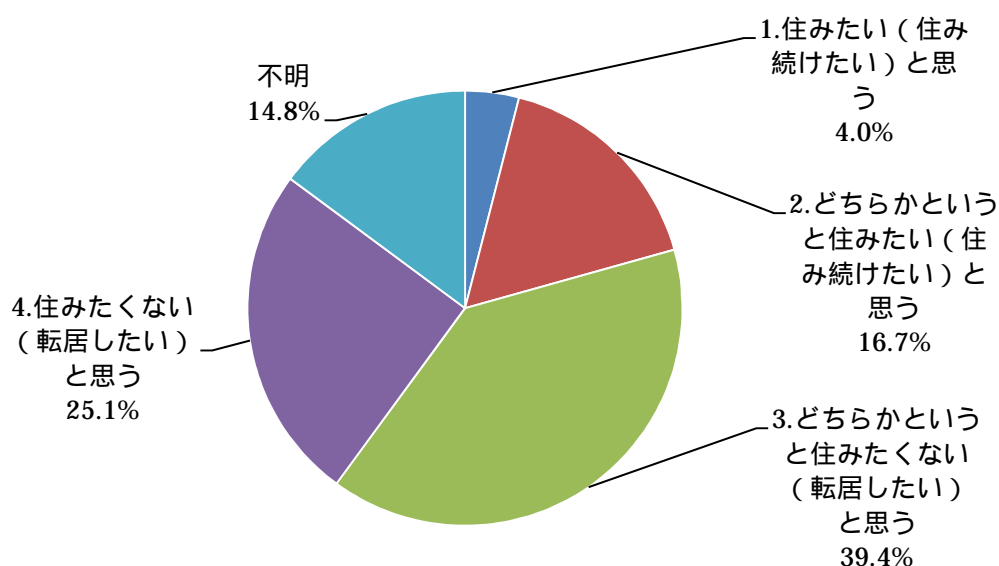
	ウ 子育て環境が充実している	エ 教育環境が充実している	キ 交通の便が良い	ケ 居住環境が良い	コ 防災対策が充実している	サ 防犯交通安全対策が充実している	シ 買い物がいしやすく便利	ス 福祉や医療サービスが充実している	セ 公共施設が充実している	ソ 娯楽レジャー施設が充実している
現在「市内」高校「市内」	32.7	32.7	42.9	55.4	27.4	26.8	55.4	31.5	35.1	27.4
現在「市内」高校「市外」	29.5	40.7	41.3	42.3	24.6	22.3	50.2	35.1	33.4	20.7
現在「市内」高校「市内」 との比率の差	3.2	-7.9	1.5	13.1	2.8	4.5	5.2	-3.5	1.7	6.7
現在「市外」高校「市内」	37.5	29.2	33.3	33.3	12.5	8.3	37.5	25.0	37.5	33.3
現在「市外」高校「市内」 との比率の差	-4.8	3.6	9.5	22.0	14.9	18.5	17.9	6.5	-2.4	-6.0
現在「市外」高校「市外」	25.2	32.6	26.6	29.2	12.0	12.5	30.2	23.6	24.2	15.3
現在「市外」高校「市外」 との比率の差	7.5	0.1	16.2	26.1	15.4	14.3	25.1	8.0	10.9	12.1

(3) 大学卒業後、相模原市に住みたい(住み続けたい)か

問3 あなたは、大学卒業後、相模原市に住みたい(住み続けたい)と思いますか。次の中から1つお選びください。(は1つだけ)

大学卒業後、相模原市に住みたいかを尋ねると、「どちらかというに住みたくない(転居したい)と思う」が39.4%と最も高く、次いで「住みたくない(転居したい)と思う」が25.1%であり、相模原市への居留意向がない人は6割を超えた。

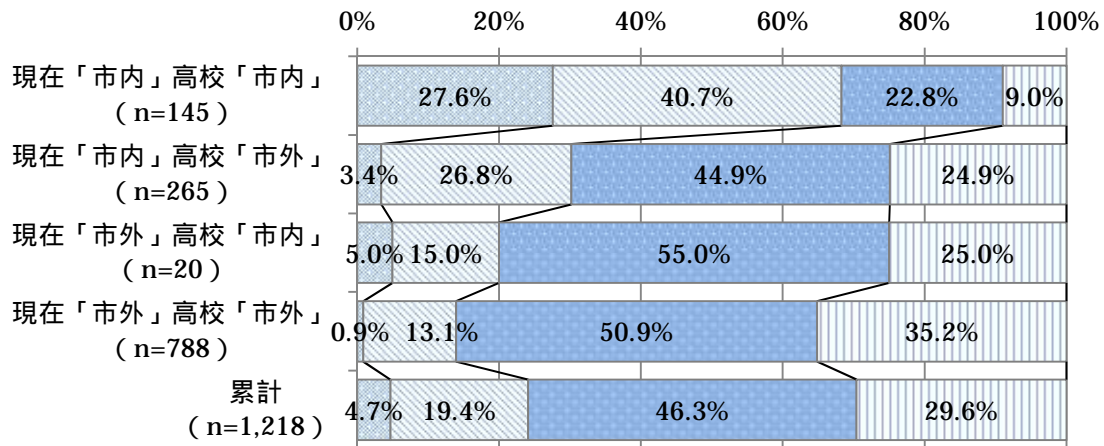
図表 -3(1) 大学卒業後の居留意向 (n=1,495)



この居留意向を現在・高校通学時の住まい別に見ると、高校通学時から現在まで市内に住んでいる人は「どちらかというに住みたい(住み続けたい)と思う」が40.7%と最も高い。「住みたい(住み続けたい)と思う」と「どちらかというに住みたい(住み続けたい)と思う」を合わせ、約7割が相模原市への居留意向を示した。

一方、他はいずれも「どちらかというに住みたくない(転居したい)と思う」が最も高く、相模原市への居留意向は1~3割程度に留まった。

図表 -3(2) 大学卒業後の居留意向と現在・高校通学時の住まいのクロス集計(グラフ)



- 住みたい(住み続けたい)と思う
- どちらかというに住みたい(住み続けたい)と思う
- どちらかというに住みたくない(転居したい)と思う
- 住みたくない(転居したい)と思う

図表 -3(3) 大学卒業後の居留意向と居住地・出身地のクロス集計(表)

	住みたい		どちらかというに住みたい		どちらかというに住みたくない		住みたくない		累計	
	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率
現在「市内」高校「市内」	40	27.6	59	40.7	33	22.8	13	9.0	145	100.0
現在「市内」高校「市外」	9	3.4	71	26.8	119	44.9	66	24.9	265	100.0
現在「市外」高校「市内」	1	5.0	3	15.0	11	55.0	5	25.0	20	100.0
現在「市外」高校「市外」	7	0.9	103	13.1	401	50.9	277	35.2	788	100.0
累計	57	4.7	236	19.4	564	46.3	361	29.6	1,218	100.0

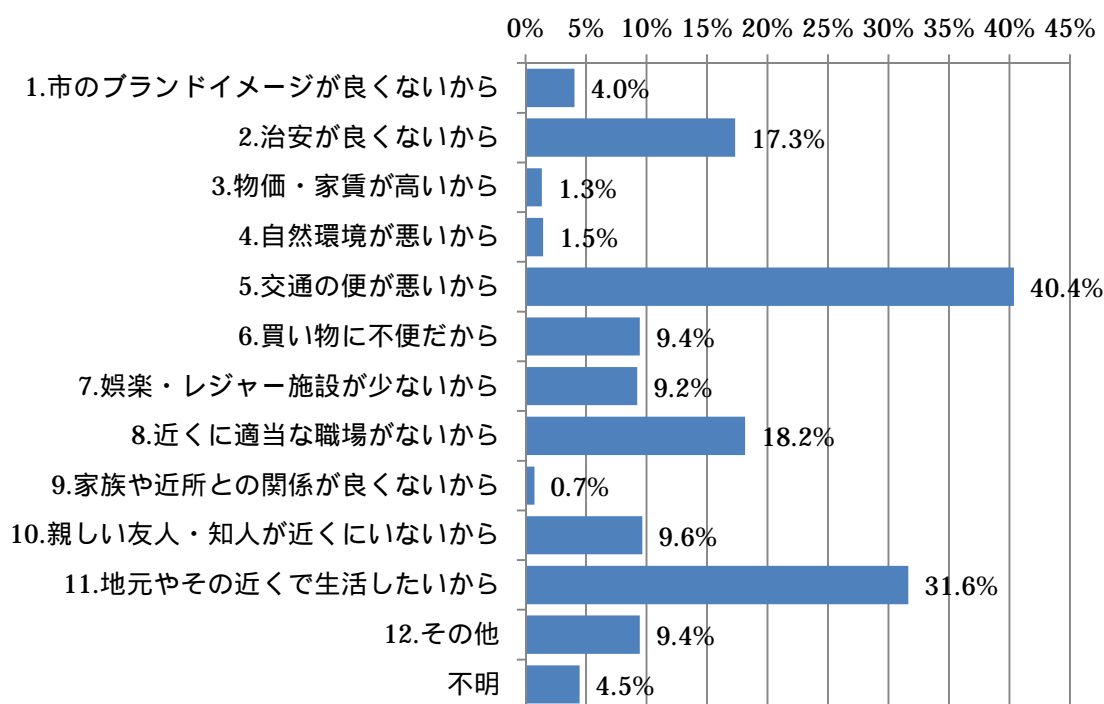
(4) 住みたくない(転居したい)と思う理由

問4 問3で「3.4」と回答した方(住みたくない(転居したい)とお答えの方)におうかがいたします。住みたくない(転居したい)と思う理由は何ですか。次の中から2つ以内でお選びください。(は2つまで)

問3において、住みたくないと回答した人にその理由を尋ねたところ、「交通の便が悪いから」が40.4%と最も高く、次いで「地元やその近くで生活したいから」が31.6%、「近くに適当な職場がないから」が18.2%となった。

住みたくない理由を現在・高校通学時の住まい別に見ると、現在も高校通学時も「市外」に住んでいる人は、他よりも「交通の便が悪いから」と「地元やその近くで生活したいから」を選んでいる割合が高い。

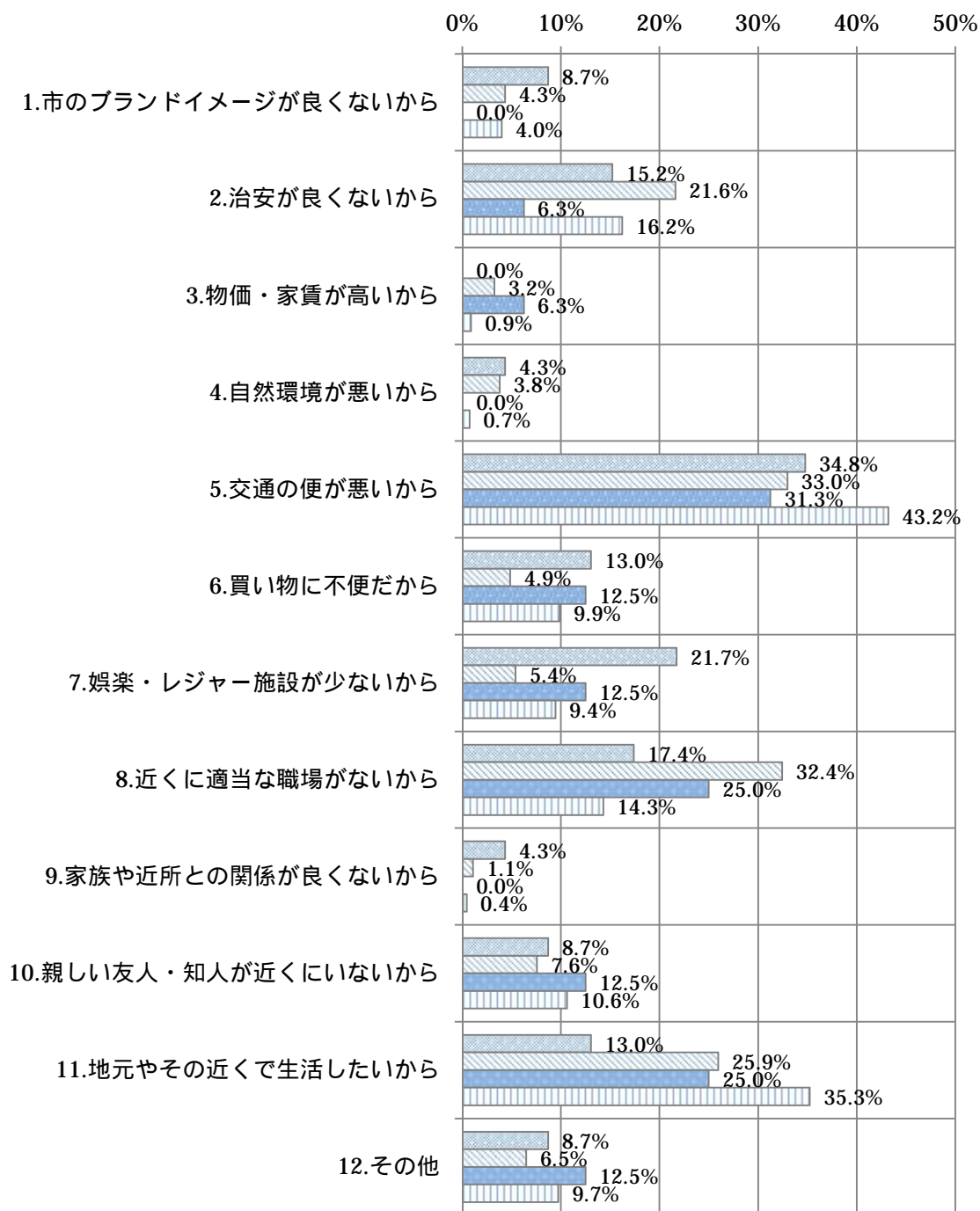
図表 -4(1) 住みたくない理由(複数回答)(n=964)



* 「その他」自由記述例

「今の居住地が好き」「都心がいい」など他の街への愛着等による意見や、「よく知らないから」「特別魅力を感じない」などの意見があった。

図表 -4(2) 住みたくない理由（複数回答）と現在・高校通学時の住まいのクロス集計



■ 現在「市内」高校「市内」 (n=46) ■ 現在「市内」高校「市外」 (n=185)
 ■ 現在「市外」高校「市内」 (n=16) ■ 現在「市外」高校「市外」 (n=678)

(5) 若者(10代20代)が相模原に住みたい(住み続けたい)と思うために必要な環境や条件、取組に関するアイデア

問5 若者(10代20代)が相模原市に住みたい(住み続けたい)と思うには、どういった環境や条件・取組が必要だと思いますか。アイデアがありましたら、どんなことでもご自由にご記入ください。

若者が相模原に住みたいと思うためのアイデアについて、507票の回答を得た。

記載された内容について、単語ごとの出現回数を調べると、「交通」が124回と最も多かった。

関連した言葉をグループ分けすると、「交通」「バス」「電車」「アクセス」「道路」「渋滞」のいずれかを含む記述が180票、「娯楽」「レジャー」「映画館」「カフェ」「遊」のいずれかを含む記述が84票、「治安」「安全」「防犯対策」「安心」「街灯」「犯罪」「事件」のいずれかを含む記述が74票だった。

図表 -5(1) 自由記述内 単語の出現回数(5回以上)

単語	回数	単語	回数	単語	回数
交通	124	都心	12	都会	6
治安	42	遊	12	つながり	6
バス	30	職場	11	学生	6
若者	24	防犯対策	11	ショッピングセンター	6
買い物	24	都内	10	子育て	6
レジャー施設	22	アパート	9	道路	6
本数	21	相模原市	9	物価	6
娯楽	38	大学	8	カフェ	6
施設	19	安心	8	犯罪	5
スーパー	18	映画館	8	マンション	5
電車	18	商業施設	8	イベント	5
自然	17	街灯	8	田舎	5
ショッピングモール	15	便利	7	事件	5
相模原	14	不便	7	一人暮らし	5
アクセス	13	大型	7	レジャー	5
公園	12	生活	7	おしゃれ	5
安全	12	家賃	7	スポーツ	5
働く	12	子ども	7	渋滞	5

「交通」「バス」「電車」「アクセス」「道路」「渋滞」のいずれかを含む記述例（180票）

交通の便を良くしてほしい。

交通の便を増やしたり、都市化させることが大切だと思う。自然も残しつつ、都市化させれば幅広い世代の住民を掴むことができるのではないかと思う。

「娯楽」「レジャー」「映画館」「カフェ」「遊」のいずれかを含む記述例（84票）

レジャー施設を増やす。映画館をつくる。映画祭を開催する。

遊ぶ場所がほしい。治安がいいところ。（ファッションセンターや温泉、ちょっとしたくつろげるところ）

相模原市から出ずに何でも済む環境（レジャー施設や買い物ができる複合施設など・・・）

都心へのアクセスがしやすいこと。駅付近に娯楽レジャー施設が多数あること。

交通の便が良く、程よく遊べる場があり、落ち着く場もある町。

「治安」「安全」「防犯対策」「安心」「街灯」「犯罪」「事件」のいずれかを含む記述例（74票）

相模原の駅周辺だけが栄えていて 15 分くらい歩いて離れた場所になると買い物する場がなくて不便。また、夜になると街灯がなくて真っ暗なので一人でいるのは嫌だ。

相模原がニュースになるときは、事件が起きたというニュースが多いから、安全に住めるように防犯対策をもっと強化するべきだと思う。若者が行きたくなるような観光地？みたいのがあると楽しい。

渋谷 109 のように、若者が好きなファッションブランドを取り入れたファッションビル。インスタなどで話題になるようなおしゃれなカフェ。学生のひとり暮らしでも安心安全な防犯対策。

交通の便を良くする。自転車で移動する人が多いため、もっと交通ルールを守る様にして欲しい。安全に横断歩道が渡れない。

「ショッピング」「スーパー」「商業施設」「買い物」のいずれかを含む記述例（55票）

大きなショッピングセンター等、若い人の行きやすい場があること。そういう場がないとなんとなく歩きづらい。

交通をより良くする。相模原といったらというような明確なものが欲しい。買い物の場が少ない。オシャレな店（10～20代向けの）アリオに頼りすぎ。

子育てしやすい、ホームセンターやスーパーなどの施設があると良い。

近くに遊べるところがある。スーパーなども近く、生活に問題がない。

「働」「職場」のいずれかを含む記述例（27票）

若者が多く働ける職場がたくさんある。

職住近接に向け、働く場所を作る。鉄道・道路の利便性向上。

職場が近くにあったり人の集まる場所が近いこと。

就職条件、環境がよければ住みたい人が絶対増える。自然どうのとか言う前に労働環境を見直すべき。

交通、働く場、買い物、失業などのトラブル対策が充実している。

その他

そのままが良い。好きな人は好きだと思う。

相模原市ならではの特徴を残していくこと。新しいものを作ることだけがいいことではないと思う。他の町と似てきてしまうから。周りの町とは違う何かがあれば、それでいいのではと思う。

住みやすいと思うのですが、歩道が狭いのが少し気になってしまいます。

淵野辺の近くに住んでいるから、スポーツをやりたいとき、公園へ行く時がとても便利で、しかし夜になると光が(ライト)少ないから、公園へ行く勇気がないと思う。もし、ライトをもっと充実すればいいと思う。

今回のようなアンケートを積極的に行い、その意見を反映させていく。

相模原の出身や住んでいないからわからないが、まずはどんな魅力があるのか知りたい。

【つながり】

住宅が増えつつある土地なので、人と人とのつながり、理解を作るきっかけが必要かと思えます。

人が多いのに知っている人は誰もいない状況で、近隣の人とコミュニケーションを取る予定もない。いざという時の不安はある。運転が荒く怖い。

【感想】都内へのアクセスが悪くない。大型ショッピングセンターが便利、好き。【アイデア】街おこしをする際、一部の人々が関わるのではなく、地域住民が自然と協力したくなるような、企画や環境・雰囲気を作ってほしい。

相模原市以外から来ている人へのアピールの場を増やしてはどうだろうかと考えます。

普段、大学生活を過ごす上で「相模原市」について知る機会はあまりないので。

交通の便が良いこと、乗り換えがスムーズであること、バスが乗りやすいなど、気軽に利用しやすい町。世代を越えて交流があると、愛着が湧き、住み続けたいと思う。

【住宅】

買い物できる場が多く、娯楽施設も多いといいと思う。学生が多いので部屋を借りるこ

とのできる建物は多い方が良く考える。

駅前の居住環境の充実。20代の所得でも住めるように。駅前を離れると一気に不便に感じます。特に緑区！！

ファッションや娯楽施設、交通をもっと豊かに。また住居だけに絞って言えば、10～20代は家賃に手当てをつける、wifi無料などをすると若い人たちの一人暮らしがふえると思う。他にも特典をつけるなど。

マンションばかり作らないでほしい。

相模原市はとても広く、実際、自然が豊かでおだやかだが交通の便があまり良くなく、周囲にスーパーマーケットのようなところがないようないわゆる「田舎」のような地域もあれば、相模大野駅周辺のように、電車が多く停まるようなところで栄えていて、たくさんの商業施設のあるいわゆる「都会」的な地域があるので、若者に焦点を当てるとするならば、この都会的なところをもっと栄えて、その近くのアパートやマンションを増やして、住みやすい環境で価格を提起していくことがよいと思う。近くに相模女子大もあるから、その学生が今後も相模原を気に入って住めるようにすると良いと思う。

【教育】

現代美術系の美術館をつくる

もっと公園や遊べる所を増やす、またそれ以上に図書館の本の数を増やしたり本の魅力を伝える。本のすばらしさを伝えることが一番大事な人生で生きていくための術の一つ。大学に奨学金で通っている人が多く、卒業していきなり500万以上の借金を抱えることになる人は少なくありません。不景気なこともあり、若者の多くが「一人暮らし」が困難な状況にあります。大学卒業後も実家暮らしをする人が多い中、外から相模原市に人を呼び込むには、それなりのものがないと呼びこめないかと思います。全てを満遍なく良くするというよりは、テーマを作り、それに沿って何かに特化した環境をつくる方が人は集まるかと思います。例えば、藤野は「ロハス」「子育て」をテーマに構成されているように思えます。交通の便は悪いですが、教育や自然環境、芸術的・文化的な面に特化しているため、「自然が多く、文化的な場所で、体にいいものを食べさせて子育てをしたい」と思っている親が集まっているイメージ、そういうアピールの仕方をしていくと良いと思います。

交通の便の良さ、娯楽等の施設を充実すると良いのかなと思います。それと展覧会が出来るようなギャラリーが増えたら嬉しいです。

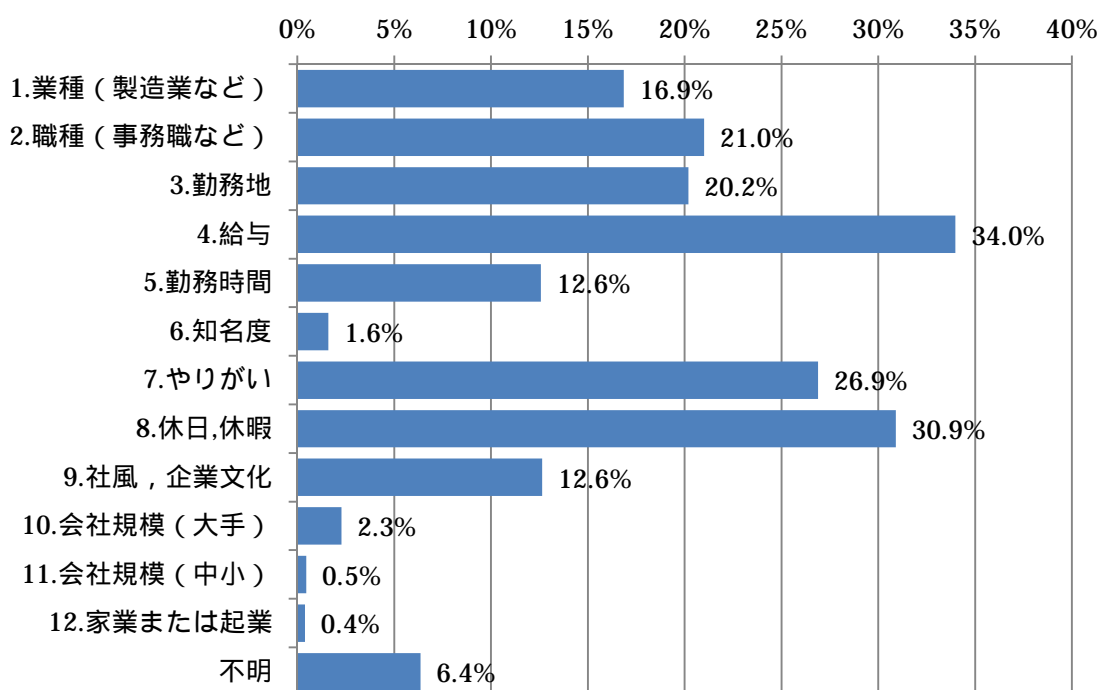
教育に力を入れてほしい。活気ある街をつくってほしい。もっとグローバルの感じの街づくりにしてほしい（外国人を積極的に受け入れること）。いわゆる多文化共生。

(6) 就職を考えた際、優先するもの

問6 あなたが就職を考えた際、優先するものはなんですか。次の中から2つ以内でお選びください。(は2つまで)

就職を考えた際に優先するものは、「給与」が34.0%と最も高く、次いで「休日, 休暇」が30.9%、「やりがい」が26.9%だった。

図表 -6 就職を考えた際、優先するもの(複数回答)
(n=1,495)

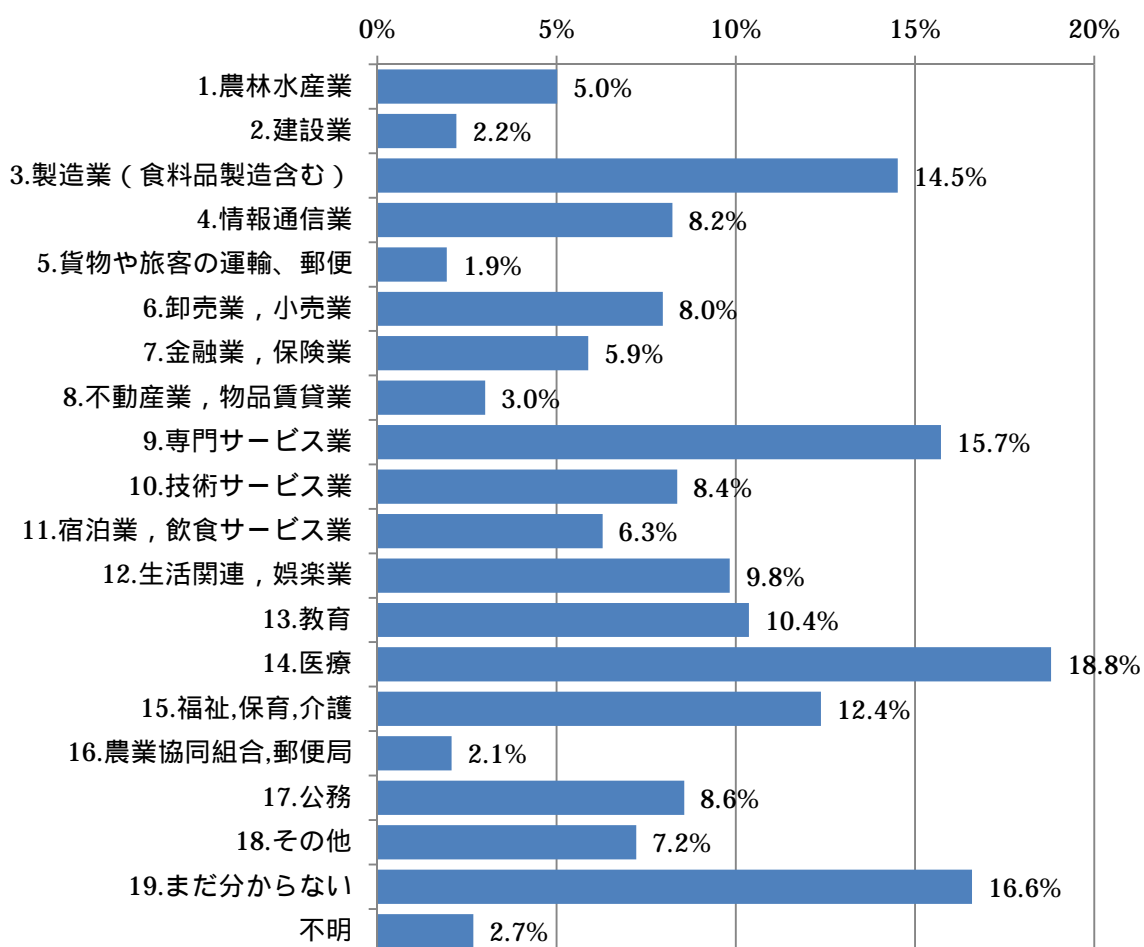


(7) 希望の業種

問 7 あなたの希望の業種はなんですか。次の中から3つ以内でお選びください。(は3つまで)

希望の業種は「医療」が 18.8%と最も高く、次いで「まだ分からない」が 16.6%、「専門サービス業」が 15.7%だった。

図表 -7 希望の業種（複数回答）（n=1,495）

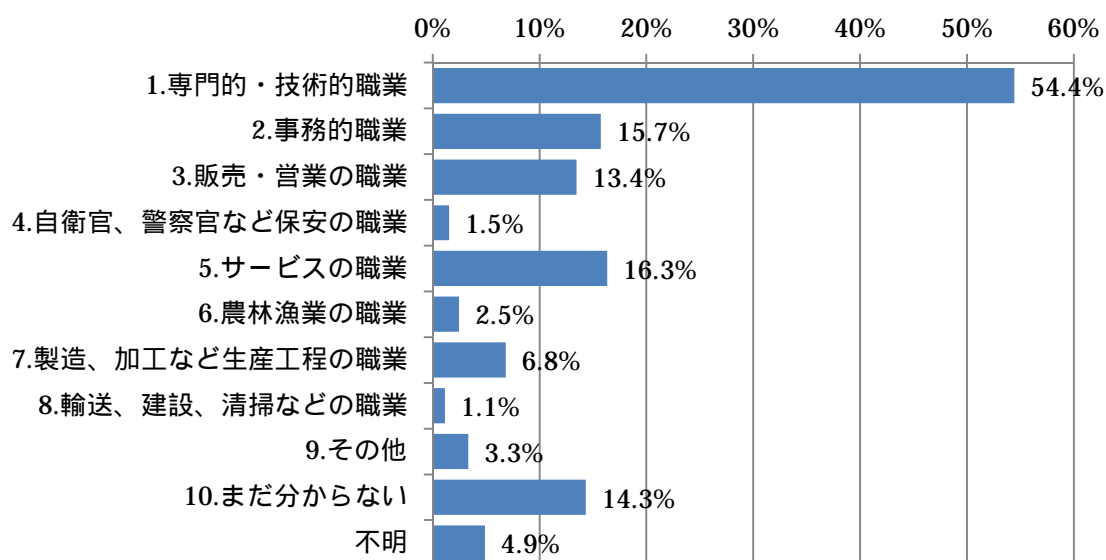


(8) 希望の職種

問 8 あなたの希望の職種は何ですか。次の中から 2 つ以内でお選びください。(は 2 つまで)

希望の業種は「専門的・技術的職業」が 54.4%と最も高く、次いで「サービスの職業」が 16.3%、「事務的職業」が 15.7%だった。

図表 -8 希望の職種（複数回答）（n=1,495）

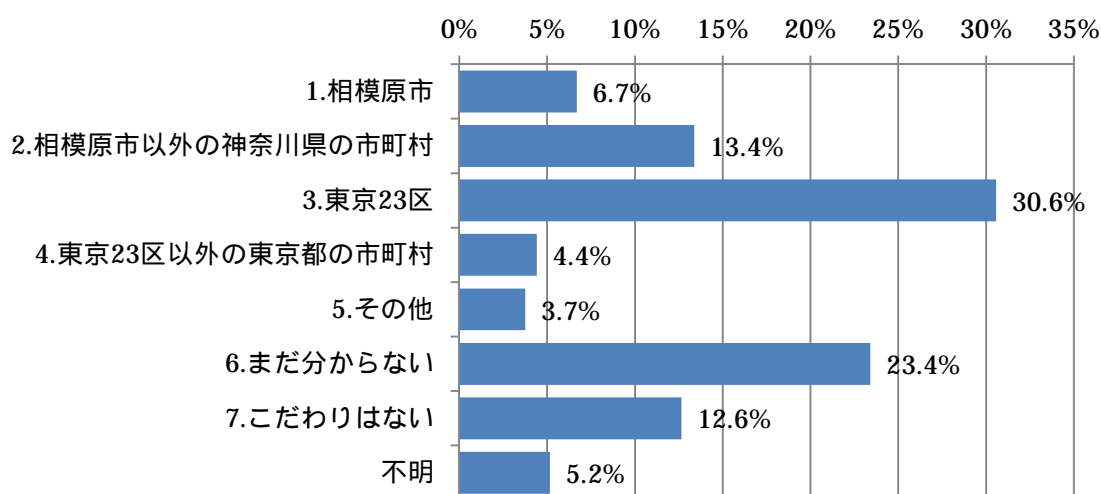


(9) 最も希望する勤務地

問 9 あなたが最も希望する勤務地はどこですか。次の中から 1 つお選びください。(は 1 つだけ)

最も希望する勤務地は、「東京 23 区」が 30.6%と最も高く、次いで「まだ分からない」が 23.4%、「相模原市以外の神奈川県各市町村」が 13.4%だった。

図表 -9(1) 最も希望する勤務地 (n=1,495)

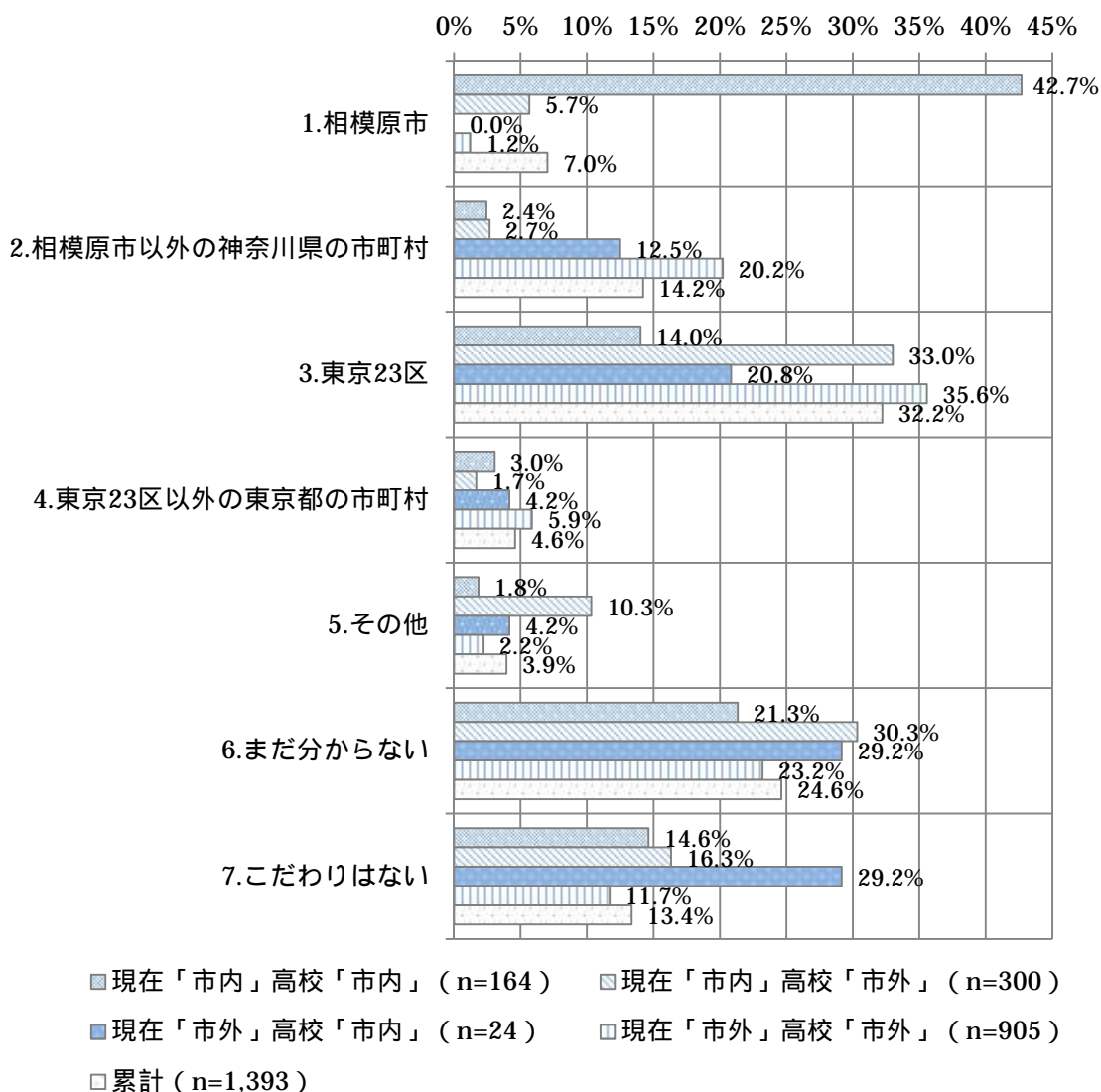


最も希望する勤務地を現在・高校通学時の住まい別に見ると、現在も高校通学時も「相模原市内」に住んでいる人が最も希望する勤務地は「相模原市」が 42.7%と最も高い。

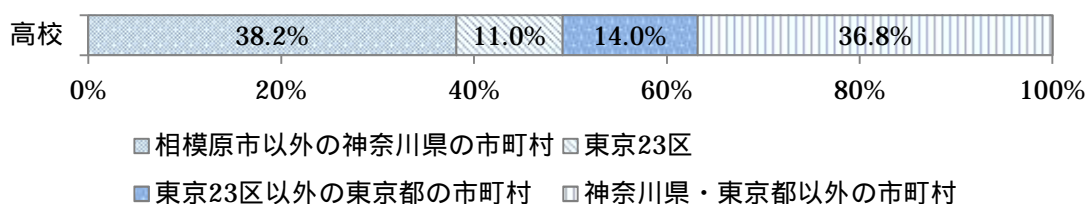
一方、他の属性の人が最も希望する勤務地として「相模原市」を選んだ割合は 1 割に満たない。

また、高校通学時に「市外」に住んでいた人が最も希望する勤務地は「東京 23 区」が最も高く、現在の住まいに関わらず 3 割を超える。

図表 -9(2) 最も希望する勤務地と現在・高校通学時の住まいのクロス集計



【再掲】図表 -5(2) 高校通学時の住まい (市外内訳) (n=1,226)



図表 -9(3) 大学卒業後の居住意向と居住地・出身地のクロス集計(表)

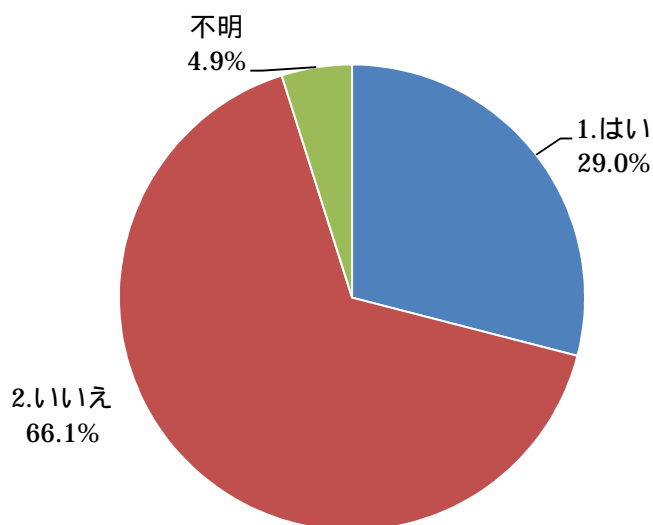
	相模原市		相模原市以外の神奈川県 の市町村		東京23区		東京23区以外の東京 都の市町村		その他		まだ分からない		こだわりのない		累計	
	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率
現在「市内」 高校「市内」	70	42.7	4	2.4	23	14.0	5	3.0	3	1.8	35	21.3	24	14.6	164	100.0
現在「市内」 高校「市外」	17	5.7	8	2.7	99	33.0	5	1.7	31	10.3	91	30.3	49	16.3	300	100.0
現在「市外」 高校「市内」	0	0.0	3	12.5	5	20.8	1	4.2	1	4.2	7	29.2	7	29.2	24	100.0
現在「市外」 高校「市外」	11	1.2	183	20.2	322	35.6	53	5.9	20	2.2	210	23.2	106	11.7	905	100.0
累計	98	7.0	198	14.2	449	32.2	64	4.6	55	3.9	343	24.6	186	13.4	1,393	100.0

(1 0) 勤務地の候補に相模原市は含まれるか

問 1 0 あなたが希望する勤務地の候補の中に、相模原市は含まれていますか。

希望する勤務地の候補に相模原市は含まれるかについては、「いいえ」が 66.1%、「はい」が 29.0%だった。

図表 -10(1) 勤務地の候補に相模原市は含まれるか (n=1,495)

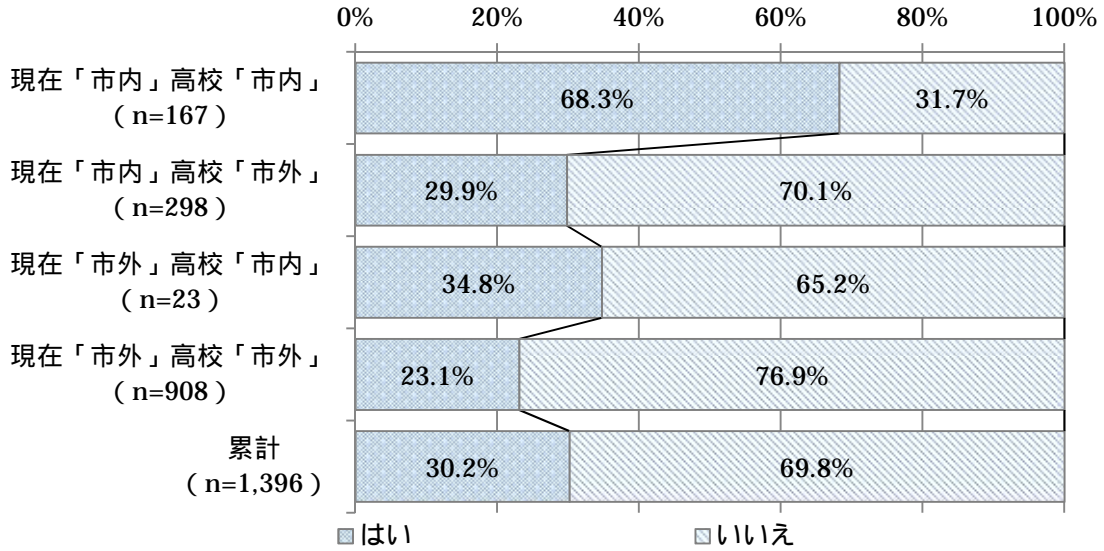


この結果を現在・高校通学時の住まい別に見ると、高校通学時から現在まで市内に住んでいる人は「はい」が 68.3%と最も高い。

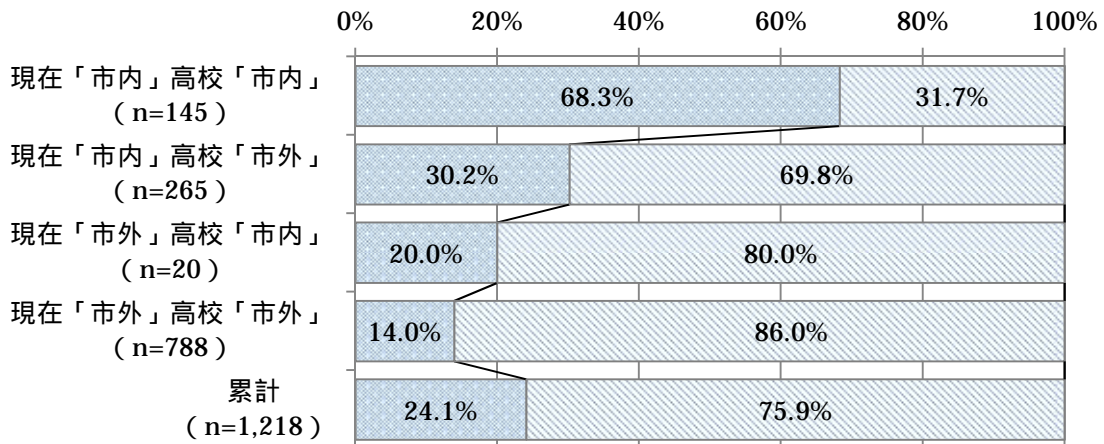
高校通学時は市外に住んでいたが現在市内に住んでいる人、高校通学時は市内に住んでいたが現在は市外に住んでいる人、高校通学時から現在まで市外に住んでいる人は、いずれも「いいえ」が最も高い。

現在市外に住んでいる人の相模原市への勤務意向と居住意向を比べると、相模原市に対して「住みたい(住み続けたい)と思う」または「どちらかというに住みたい(住み続けたい)と思う」と思う割合よりも、「勤務地の候補の中に含まれる」とする割合の方が高かった。

図表 -10(2) 勤務地の候補に相模原市は含まれるかと現在・高校通学時の住まいのクロス集計 (グラフ)



図表 -10(3) 大学卒業後の相模原市への居留意向と現在・高校通学時の住まいのクロス集計 (グラフ)



- 「住みたい(住み続けたい)と思う」または「どちらかというに住みたくない(転居したい)と思う」
- 「どちらかというに住みたくない(転居したい)と思う」または「住みたくない(転居したい)と思う」

図表 -10(4) 勤務地の候補に相模原市は含まれるかと現在・高校通学時の住まいのクロス集計(表)

	含まれる		含まれない		累計	
	数	比率	数	比率	数	比率
現在「市内」高校「市内」	114	68.3	53	31.7	167	100.0
現在「市内」高校「市外」	89	29.9	209	70.1	298	100.0
現在「市外」高校「市内」	8	34.8	15	65.2	23	100.0
現在「市外」高校「市外」	210	23.1	698	76.9	908	100.0
累計	421	30.2	975	69.8	1,396	100.0

図表 -10(5) 大学卒業後の相模原市への居住意向と現在・高校通学時の住まいのクロス集計(表)

	「住みたい」または「どちらかというに住みたい」		「どちらかというに住みたくない」または「住みたくない」		累計	
	数	比率	数	比率	数	比率
現在「市内」高校「市内」	99	68.3	46	31.7	145	100.0
現在「市内」高校「市外」	80	30.2	185	69.8	265	100.0
現在「市外」高校「市内」	4	20.0	16	80.0	20	100.0
現在「市外」高校「市外」	110	14.0	678	86.0	788	100.0
累計	293	24.1	925	75.9	1,218	100.0

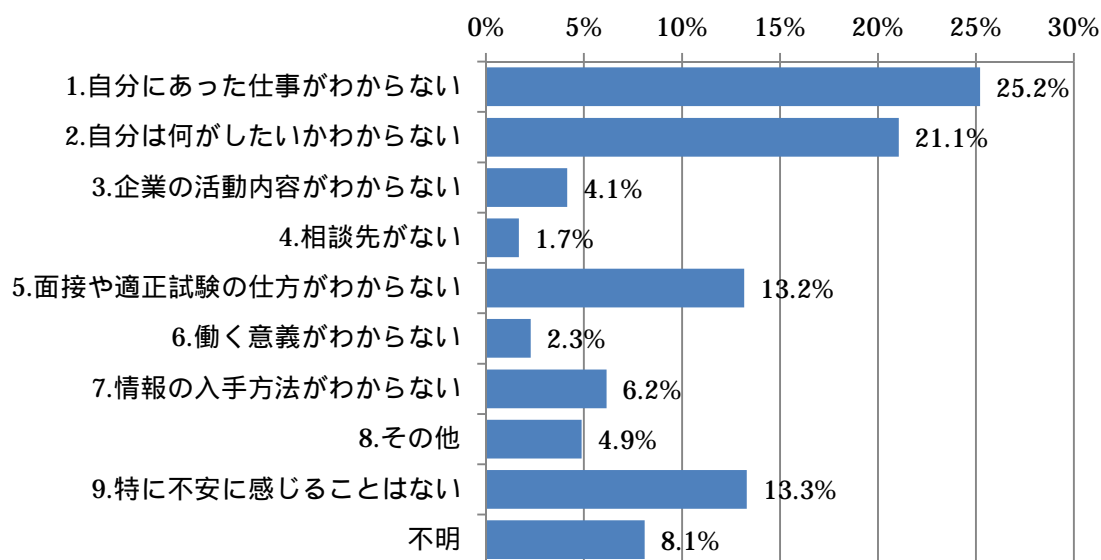
(11) 就職活動について、最も不安に感じていること

問11 就職活動について、最も不安に感じていることは何ですか。次の中から1つお選びください。(は1つだけ)

就職活動について最も不安に感じていることは、「自分にあった仕事が見つからない」が25.2%と最も高く、次いで「自分は何がしたいかわからない」が21.1%だった。

その一方で、「特に不安に感じることはない」が13.3%と、不安を感じていない人も一定数存在した。

図表 -11 就職活動への最たる不安 (n=1,495)



* 「その他」自由記述例

「就職できるか不安」「入りたい会社に入れるか」といった企業の内定に関する意見や、「どのように進めればよいか」「企業研究するための時間が少ない」といった就職活動そのものに対する意見、「自分を受け入れてもらえるか不安」「人間関係」といった就職した後に関する意見などがあつた。

次期総合計画策定のための

『若年者の意識調査』のご協力をお願い

日ごろから、市政へのご協力をいただき、ありがとうございます。

相模原市では、将来の相模原市をどのようなまちにしていくのかを示す指針となる「新・相模原市総合計画（基本計画）」の計画期間が平成31年度で終了することから、次期総合計画の策定に係る取組を平成29年度から開始いたしました。

本市の人口は、平成31年をピークに減少すると見込まれており、次期総合計画の策定に当たっては、人口減少や少子高齢化を踏まえた取組が重要であると考えております。

こうしたことから、次代を担う若年者に対する定住や就職に関する意識を調査し、計画策定や今後の事務事業の検討資料として活用させていただくため、アンケート調査を実施させていただくこととしました。

なお、調査結果は、「この意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書としてまとめますので、回答された方が特定されることはありませんし、調査目的以外に利用することはありません。

お忙しいところ、まことに勝手なお願いとは存じますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

相模原市長 加山 俊夫

この調査に関するご不明な点は、市役所内の下記部署までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 相模原市役所 企画財政局 企画部 企画政策課
 TEL (042)769-8203 FAX (042)757-5727
 Eメール kikaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

最初に、あなたの定住に対する考え方についてお伺いします。

問1 あなたが住みたいと思う理想的な「街（地域）」を想像してください。その理想的な「街」のイメージとして、下記の（ア）～（ソ）について重視度（重要度）をそれぞれお答えください。

	と て 重 視 す る	と も 重 視 す る	ど ち い ら え と な い	あ ま り 重 視 し ない	全 く 重 視 し ない
（ア）自然が豊か	1	2	3	4	5
（イ）人と人のつながりが強い	1	2	3	4	5
（ウ）子育て環境が充実している	1	2	3	4	5
（エ）教育環境が充実している	1	2	3	4	5
（オ）スポーツが盛ん	1	2	3	4	5
（カ）文化的・芸術的	1	2	3	4	5
（キ）交通の便が良い	1	2	3	4	5
（ク）働く場が多い	1	2	3	4	5
（ケ）居住環境が良い	1	2	3	4	5
（コ）防災対策が充実している	1	2	3	4	5
（サ）防犯・交通安全対策が充実している	1	2	3	4	5
（シ）買い物しやすい便利	1	2	3	4	5
（ス）福祉や医療サービスが充実している	1	2	3	4	5
（セ）公共施設が充実している	1	2	3	4	5
（ソ）娯楽、レジャー施設が充実している	1	2	3	4	5

問2 あなたは相模原市にどのようなイメージをお持ちですか。下記の（ア）～（ソ）についてそれぞれお答えください。

	そ う 思 う		そ ど ち ら か と い う と		ど ち ら と も い え な い		そ ど ち ら か と い う と		そ う 思 わ な い
(ア) 自然が豊か	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(イ) 人と人のつながりが強い	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(ウ) 子育て環境が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(エ) 教育環境が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(オ) スポーツが盛ん	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(カ) 文化的・芸術的	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(キ) 交通の便が良い	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(ク) 働く場が多い	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(ケ) 居住環境が良い	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(コ) 防災対策が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(サ) 防犯・交通安全対策が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(シ) 買い物がしやすく便利	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(ス) 福祉や医療サービスが充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(セ) 公共施設が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5
(ソ) 娯楽、レジャー施設が充実している	1	...	2	...	3	...	4	...	5

問3 あなたは、大学卒業後、相模原市に住みたい（住み続けたい）と思いますか。次の中から1つお選びください。（は1つだけ）

1. 住みたい（住み続けたい）と思う	}	問5へ	
2. どちらかというに住みたい（住み続けたい）と思う			
3. どちらかというに住みたくない（転居したい）と思う		}	問4へ
4. 住みたくない（転居したい）と思う			

問3で「3.4」と回答した方（住みたくない（転居したい）とお答えの方）におうかがいたします。

問4 住みたくない（転居したい）と思う理由は何ですか。次の中から2つ以内でお選びください。（は2つまで）

1. 市のブランドイメージが良くないから	7. 娯楽・レジャー施設が少ないから
2. 治安が良くないから	8. 近くに適当な職場がないから
3. 物価・家賃が高いから	9. 家族や近所との関係が良くないから
4. 自然環境が悪いから	10. 親しい友人・知人が近くにいないから
5. 交通の便が悪いから	11. 地元やその近くで生活したいから
6. 買い物に不便だから	12. その他()

問5へ

問 5 若者（10代20代）が相模原市に住みたい（住み続けたい）と思うには、どういった環境や条件・取組が必要だと思いますか。アイデアがありましたら、どんなことでもご自由にご記入ください。

あなたの就職に対する考え方についてお伺いします。

問 6 あなたが就職を考えた際、優先するものはなんですか。次の中から 2つ以内でお選びください。（ は2つまで）

1. 業種（製造業など）	5. 勤務時間	9. 社風，企業文化
2. 職種（事務職など）	6. 知名度	10. 会社規模（大手）
3. 勤務地	7. やりがい	11. 会社規模（中小）
4. 給与	8. 休日，休暇	12. 家業または起業

問 7 あなたの希望の業種はなんですか。次の中から 3つ以内でお選びください。（ は3つまで）

1. 農林水産業	8. 不動産業，物品賃貸業	15. 福祉，保育，介護
2. 建設業	9. *専門サービス業	16. 農業協同組合，郵便局
3. 製造業（食料品製造含む）	10. *技術サービス業	17. 公務
4. 情報通信業	11. 宿泊業，飲食サービス業	18. その他
5. 貨物や旅客の運輸，郵便	12. *生活関連，娯楽業	（ ）
6. 卸売業，小売業	13. 教育	19. まだ分からない
7. 金融業，保険業	14. 医療	

*専門サービス業とは…法律、財務、会計、デザインなど専門的な知識サービス。

*技術サービス業とは…獣医学や土木建築の設計など専門的な技術サービス。

*生活関連，娯楽業とは…理美容師など日常生活と関連して技能・技術・施設を提供する。またカラオケなど余暇利用に係るサービス。

問 8 あなたの希望の職種は何ですか。次の中から 2つ以内でお選びください。（ は2つまで）

1. *専門的・技術的職業	5. *サービスの職業	8. 輸送、建設、清掃などの職業
2. 事務的職業	6. 農林漁業の職業	9. その他
3. 販売・営業の職業	7. 製造、加工など生産工程の職業	（ ）
4. 自衛官、警察官など保安の職業		10. まだ分からない

*専門的・技術的職業とは…医師、弁護士、研究者、保育士、ケアマネージャー、デザイナー、プログラマー、教員、設計、コンサルタントなど高度な知識を応用した技術的な職業または専門的性質の高い職業。

*サービスの職業とは…家事・介護・調理・接客・娯楽など個人の家庭や個人に対するサービスの職業。

問 9 あなたが最も希望する勤務地はどこですか。次の中から 1 つお選びください。(は 1 つだけ)

1. 相模原市
2. 相模原市以外の神奈川県各市町村 (_____ 市・町・村)
3. 東京 2 3 区
4. 東京 2 3 区以外の東京都各市町村 (_____ 市・町・村)
5. その他 (_____ 県 _____ 市・町・村)
6. まだ分からない
7. こだわりはない

問 10 あなたが希望する勤務地の候補の中に、相模原市は含まれていますか。

1. はい
2. いいえ

問 11 就職活動について、最も不安に感じていることは何ですか。次の中から 1 つお選びください。(は 1 つだけ)

1. 自分にあつた仕事かわからない
2. 自分は何がしたいかわからない
3. 企業の活動内容かわからない
4. 相談先がない
5. 面接や適正試験の仕方がわからない
6. 働く意義かわからない
7. 情報の入手方法かわからない
8. その他 (_____)
9. 特に不安に感じることはない

最後に、あなたについてお伺いします。

F1 あなたの性別を次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

1. 男性
2. 女性
3. その他

F2 あなたの年齢を次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

1. 17 歳 ~ 19 歳
2. 20 歳 ~ 24 歳
3. 25 歳以上

F3 あなたの現在の居住形態を次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

1. 実家暮らし (家族と同居)
2. 一人暮らし (寮住まい、シェア含む)
3. その他 (_____)

F4 あなたの現在のお住まいは相模原市内もしくは市外どちらですか。次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

1. 相模原市内
2. 市外 (_____ 都道府県 _____ 市・区・町・村)

F5 あなたの高校通学時のお住まいは相模原市内もしくは市外どちらですか。次の中からお選びください。(は 1 つだけ)

1. 相模原市内
2. 市外 (_____ 都道府県 _____ 市・区・町・村)

F6 あなたはどちらの大学に通っていますか。

(大学名 _____) (学部名 _____)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

大学生アンケート調査報告書

平成30年3月発行

発行 / 相模原市

編集 / 相模原市企画財政局企画部企画政策課

〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

電話 042-769-8203 (直通)

FAX 042-757-5727